

英語のことばあそびをしよう

小学3・4年生対象

※本プログラムは3・4年生時に外国語活動を実施する学校をモデルとしています。

また、ローマ字の学習を終えた児童を対象としています。

目標

堺ゆかりの人物や建物、場所について調べることで地域や堺のよさに気づくとともに、「オリジナルのアルファベット版ミニかるた」を制作し、友だちやNSとかるた遊びを通して、外国の言葉に関心を持つことができる。

プログラム概要

- ① 英語のアルファベットの音と文字に親しむ。
- ② 自分たちが住む地域に関連するものや人物について調べる。
- ③ 自分たちが住む地域の町の名前、お店の名前、有名人、特産物、自慢したいものなどをアルファベットでどう表現するかを知る。
- ④ 堺や地域について調べたことをもとに、「オリジナルのアルファベット版ミニかるた」を制作する。
- ⑤ 「オリジナルのアルファベット版ミニかるた」を使って、グループの友だちやNSと遊ぶ。

授業時間数

8時間

外部講師 教育資源の活用

- ・NS
- ・中学校外国語(英語)科教員
- ・地域の英語ボランティア
- ・地域の方

主な教科等 関連教科等

主となる教科等:総合的な学習の時間
関連する教科等:社会科、図画工作科、道徳

他の分野への応用

「子ども堺学」 ポータルサイトの活用

[トップ](#) → [教員ページ](#)

<http://sd.sakai.ed.jp/>

学習の流れ

① 英語のアルファベットに親しもう

- 様々な活動を通じて、アルファベットの音と文字に出会う。
- ローマ字とアルファベットの音の違いを知る。
- 「オリジナルのアルファベット版ミニかるた」を制作したいという意欲をもつ。

② 地域の有名な物や人物について調べよう

- 住んでいる地域や堺の町の名前、出身の有名人、特産物、自慢したいお店や場所などを調べる。
- 調べたことをワークシートにまとめる。
- グループで調べてまとめたことを発表し、学級全体で伝え合う。

③ アルファベットを使おう

- アルファベットを使って文字を書く体験をする。
- 自分たちが自慢したい地域のものや人などを英語で書いてみたり、言ってみたりする。

④ クラスで「オリジナルのアルファベット版ミニかるた」を制作しよう

- グループで1セットのアルファベット版ミニかるたを制作することを知る。
- グループでA～Zのどの語を制作するか役割を決める。
- グループで協力して、「オリジナルのアルファベット版ミニかるた」を制作する。
- 活動を通して気付いたことや考えたこと、これからやってみたいことを話し合う。

⑤ 「オリジナルのアルファベット版ミニかるた」を使って遊ぼう

- グループで「オリジナルのアルファベット版ミニかるた」を使って遊ぶ。
- 活動を振り返る。